

資料5-2

第2部各論 第1章 健康づくりと保健医療体制の充実

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅以外)

○ 各指標の達成状況

<評価基準>
 A：達成している B：概ね達成している C：やや達成が遅れている
 D：達成が遅れている -：その他

項目	取組	指標名	策定時	目標値	実績			達成状況	出典
					4年目	5年目	6年目		
第2節 保健医療を担う人材の確保と資質の向上	(医師) 取組1-1 取組1-2 取組1-3 取組2-1 取組2-2 取組2-3	人口10万人当たり医師数	小児科：17.2 産科・産婦人科：12.2 救急科：3.6 (平成28年)	増やす	小児科：18.5 産科・産婦人科：12.8 救急科：4.2 (令和2年)	—	小児科：17.8 産科・産婦人科：12.9 救急科：4.3 (令和4年)	B	医師・歯科医師・薬剤師統計(平成28年は旧医師・歯科医師・薬剤師調査)

<評価に当たっての目安>
 A：達成している
 →策定時と比較して5%以上を目安に良い方に進んでいる。
 B：概ね達成している
 →策定時と比較して5%未満を目安として良い方に進んでいる。
 C：やや達成が遅れている
 →策定時と比較して変化なし
 D：達成が遅れている
 →策定時と比較して後退している。
 -：その他
 →実績値が取れない等

第2部各論 第1章 健康づくりと保健医療体制の充実

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅以外)

項目	東京都保健医療計画(平成30年3月改定)及び 中間見直し(令和3年7月)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和5年度計画 (予算規模等)	国庫 負担	所管
	課題	取組			令和4年度実績	令和5年度実績			
第2節 保健医療 を担う人 材の確保 と資質の 向上	医師<課題1> 地域の実情に応じた医師 確保対策	(取組1-1) 地域の医師確保対策	○東京都地域医療医師奨学金	将来、都内の医師確保が必要な地域や診療科等に医師として従事しようとする者に対し、地域医療医師奨学金を貸与します。	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	875,282千円 (うち特別貸与貸付金 869,000千円) 149名(うち新規25名)		医療人材課
			○東京都地域医療支援ドクター事業	地域医療の支援に意欲を持つ医師経験5年以上の医師を都職員として採用し、東京都地域医療支援ドクターとして、医師不足が深刻な市町村公立病院等に一定期間派遣します。	採用 2名 支援勤務 7名 研修 6名	採用 2名 支援勤務 5名 研修 8名	採用5名 支援勤務7名 研修 8名 予算額 17,940千円		医療人材課
			○自治医科大学によるへき地勤務医師養成	自治医科大学の運営費負担、入学試験の実施、卒業医師のへき地町村への派遣等を実施します。	東京都 1~6年在籍数 14人	東京都 1~6年在籍数 14人	東京都 1~6年在籍数 14人		医療人材課
			○自治医科大学卒業医師の派遣・研修		へき地町村派遣 9人 / 都立病院等研修 11人	へき地町村派遣 9人 / 都立病院等研修 11人		救急災害医療課 《再掲》	
			○へき地勤務医師等確保事業	へき地医療対策協議会で承認されたへき地勤務医師等派遣計画に基づき、事業協力病院からへき地診療所等に医師が長期的かつ安定的に派遣された場合、事業協力病院に謝金を交付するとともに、事業協力病院が代替医師等を雇用する場合にその経費を補助します。	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 17人	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 17人	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 17人	○	救急災害医療課 《再掲》
			○東京都地域医療対策協議会	医療従事者の安定的確保のため、医療関係者や都民等からなる協議会で検討を進めています。	協議会 2回開催	協議会 5回開催	4,685千円	○	医療人材課
			○東京都地域医療支援センター	東京都地域医療対策協議会が策定した方針に基づき、医療機関における医師確保支援、奨学金被貸与者のキャリア形成支援、医師確保状況の実態把握、医師確保対策に関する情報の発信など、都の特性を踏まえた医師確保対策を推進していきます。	奨学金被貸与者のキャリア形成支援のための各種取組の実施 (キャリア相談会、地域医療に関する講義・ワークショップ、指定勤務説明会、指定医療機関見学会)	奨学金被貸与者のキャリア形成支援のための各種取組の実施 (キャリア相談会、地域医療に関する講義・ワークショップ、指定勤務説明会、指定医療機関見学会)	3,618千円		医療人材課
			○東京都地域医療医師奨学金 《再掲》	将来、都内の医師確保が必要な地域や診療科等に医師として従事しようとする者に対し、地域医療医師奨学金を貸与します。	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	875,282千円 (うち特別貸与貸付金 869,000千円) 149名(うち新規25名)		医療人材課
			(取組1-3) 効果的な取組の検討						

第2部各論 第1章 健康づくりと保健医療体制の充実

保健医療計画 進捗状況評価(5疾病5事業在宅以外)

項目	東京都保健医療計画(平成30年3月改定)及び 中間見直し(令和3年7月)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和5年度計画 (予算規模等)	国庫 負担	所管
	課題	取組			令和4年度実績	令和5年度実績			
第2節 保健医療 を担う人 材の確保 と資質の 向上	医師<課題2> 医師の育成	(取組1-3) 効果的な取組の検討	○東京都地域医療支援ドクター 事業 《再掲》	地域医療の支援に意欲を持つ医師経験5 年以上の医師を都職員として採用し、東 京都地域医療支援ドクターとして、医師 不足が深刻な市町村公立病院等に一定期 間派遣します。	採用 2名 支援勤務 7名 研修 6名	採用 2名 支援勤務 5名 研修 8名	採用5名 支援勤務7名 研修 8名 予算額 17,940千円		医療人材 課
		(取組2-1) 医師の養成	○東京都地域医療医師奨学金 《再掲》	将来、都内の医師確保が必要な地域や診 療科等に医師として従事しようとする者 に対し、地域医療医師奨学金を貸与しま す。	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日 本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日 本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	875,282千円 (うち特別貸与貸付金 869,000千円) 149名(うち新規25名)		医療人材 課
		○自治医科大学によるへき地勤 務医師養成 《再掲》	自治医科大学の運営費負担、入学試験の 実施を実施します。	東京都 1~6年在籍数 14人	東京都 1~6年在籍数 14人	東京都 1~6年在籍数 14人		医療人材 課	
		○東京都地域医療医師奨学金 《再掲》	将来、都内の医師確保が必要な地域や診 療科等に医師として従事しようとする者 に対し、地域医療医師奨学金を貸与しま す。	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日 本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	新規被貸与者数 特別貸与奨学金 25名 (順天堂大学10名、杏林大学10名、日 本医科大学5名) 一般貸与奨学金 なし (平成29年度で新規貸与を終了)	875,282千円 (うち特別貸与貸付金 869,000千円) 149名(うち新規25名)		医療人材 課	
		○へき地勤務医師等確保事業	へき地医療対策協議会で承認されたへき 地勤務医師等派遣計画に基づき、事業協 力病院からへき地診療所等に医師が長期 的かつ安定的に派遣された場合、事業協 力病院に謝金を交付するとともに、事業 協力病院が代替医師等を雇用する場合に その経費を補助します。	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 16人	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 17人	・事業協力病院 10病院 ・派遣人数(医師・歯科医師) 17人	○	救急災害 医療課 《再掲》	
		○画像伝送システム運用事業	都立広尾病院に画像電送システムを設置 し、島しょ診療所等に診断支援等を実施 します。	・画像電送システム使用件数 1,352 件 ・Web会議実施(退院カンファレン ス15回・医療従事者向け研修11回) ・実績額 (局・広尾病院、運用事業) 4,550千 円	・画像電送システム使用件数 1,317 件 ・Web会議実施(退院カンファレン ス7回・医療従事者向け研修13回) ・実績額 (局・広尾病院、運用事業) 5,604千 円	・予算額 5,704千円	○	救急災害 医療課 《再掲》	
		○画像伝送システム運営費補助 事業	画像電送システムを設置する島しょ町村 に対し、それに係る経費を補助します。	(全島しょ町村、運営費補助事業) 10,447千円	(全島しょ町村、運営費補助事業) 10,506千円	・全島しょ町村 ・予算額 11,748千円	○	救急災害 医療課 《再掲》	
		(取組2-3) 情報発信・情報提供	○東京都地域医療支援センター 《再掲》	東京都地域医療対策協議会が策定した方 針に基づき、医療機関における医師確保 支援、奨学金被貸与者のキャリア形成支 援、医師確保状況の実態把握、医師確保 対策に関する情報の発信など、都の特性 を踏まえた医師確保対策を推進してい きます。	東京都地域医療支援センター無料職業 紹介事業所への求職・求人登録勧奨の 実施	東京都地域医療支援センター無料職業 紹介事業所への求職・求人登録勧奨の 実施	4,685千円	医療人材 課	